

News Release



関係各位

2008年6月19日

オプテックス・エフエー株式会社
国内営業グループ 販促室

おかげさまで累計販売 10,000 台突破。 コンパクト画像センサ CVS シリーズ

オプテックス・エフエー株式会社（本社：京都市下京区、代表取締役社長：小國勇）は、2008年5月でコンパクトタイプの画像センサ「CVS シリーズ」の累計販売台数10,000台を達成しました。「CVS シリーズ」は、カメラ・照明・コントローラ・モニタを全てコンパクトな筐体に搭載したオールインワン型の画像センサです。それまで大掛かりなシステムが必要だった画像センサ市場において、CVS は画期的なコンセプトの商品として幅広い製造業界の生産ラインでご好評を博し、国内外で月平均175台を出荷するベストセラー商品となりました。オールインワン型の画像センサとしても世界No.1の販売台数（2008年5月弊社調べ）を誇っています。

2003年9月発売の色面積判別タイプ「CVS1」に始まり、形状/色面積判別タイプの「CVS2」、エッジ判別タイプの「CVS3」、文字認識タイプの「CVS4」、そして2006年1月発売のCVS1の簡単操作バージョン「CVSE1」に至るまで、計5種類をラインアップしています。

弊社では、今後もお客様にとって価値あるオンリーワンセンサを追求していくたいと考えます。

■ CVS シリーズ特徴

- 1) コンパクトなのにオールインワン（カメラ・照明・コントローラ・モニタを一体化）
 - 簡単設置・複雑な配線が不要
 - IP67 対応で光電センサ並みの耐環境性
 - しかもカラーセンサでは得られなかった安定検出
- 2) 機能を絞り込むことでローコスト化・コンパクト化・簡単操作を実現
 - 標準価格 98,000円～198,000円
 - 42×95×33 (W×H×D) mm、質量 180g (ケーブル含む) の小型サイズ

■ CVS シリーズ概要



<写真左から>

◆CVS1（色面積判別タイプ）

<2003年9月発売> 標準価格 98,000円（税別）

CVSシリーズ第一号モデル。色面積の大きさで判別。用途としては、食品や飲料のシール・ラベルの有無検出、電子部品の表裏検出など。(社)日本包装機械工業会 包装機械検査技術賞 受賞。

◆CVSE1（簡単・色面積判別タイプ）

<2006年1月発売> 標準価格 98,000円（税別）

CVS1の機能をベースとして、簡単操作を極めたモデル。わずか3段階で設定が行える「スリー・ステップ・ティーチング」が特徴。

◆CVS2（形状判別/色面積判別タイプ）

<2004年1月発売> 標準価格 138,000円（税別）

方向や形状を判別するパターンマッチングモードと2色同時判別が可能な色面積判別モードを切替可能。用途としては、LEDの点灯検査や複数色のマーク検知など。

◆CVS3（エッジ判別タイプ）

<2004年9月発売> 標準価格 138,000円（税別）

エッジ（輪郭）抽出により、製品の欠けや汚れ、方向などを判別。用途としては、金属部品の異種混入や電子部品の方向判別、部品の組み上がり状態チェックなど。

◆CVS4（文字認識タイプ）

<2005年3月発売> 標準価格 198,000円（税別）

OCR（光学式文字読取装置）でアルファベットや数字を読み取り可能。用途としては、食品パッケージの賞味期限印字検出や金属部品の刻印チェックなど。

【本件に関するお問合せ先】

オプテックス・エフエー株式会社

国内営業グループ 販促室 石谷高宏 (E-mail: t-isitani@optex-fa.com)

〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町93 京都リサーチパーク 4号館 8F

TEL: 075-325-2920 FAX: 075-325-2921 URL: <http://www.optex-fa.com>